

法華寺だより



日蓮聖人降誕八百年 慶讃東部管区大会

六月二十四日、釧路市生涯学習センターに管区の檀信徒七百余名が集まり厳かに格式高く法要が執り行われました。その後杉良太郎氏の講演も興味深く拝聴しました。
当山からも二十数名が貸切りバスに乗り合わせて参加。尚、檀信徒協議会会長を務める関政司さんは、壇上にて法要に参列する榮譽を得る。

変化

「へんげ」 サンスクリット語では、本来の姿を隠して仮に現れることをいう。

仏教語

くらしの中の

し悪刀杖および瓦石を加えんと欲せば即ち変化の人をつかわしてこれが…と一文がある。仏や菩薩が衆生を救うために、様々に姿を変え現れる化身(けしん)のことをいう。一般に「ヘンカ」と読め

ば、物事が別の状態に変わること。「ヘンゲ」と読めば妖怪変化のような変化け物のような意味合いにもなる。

この世の中でヘンゲするのは、仏や菩薩のような善き存在ばかりで無い。魍魎もその出番を狙っている。己の内なる良い心を育て、仏や菩薩の心へ近づけるよう変化したいもの。

【仏教語散歩】
(さだまる新書)参照

いざ挑戦 日蓮検定

【二級 その①】

宮沢賢治の代表作「雨ニモマケズ」は法華経に登場するある菩薩をモチーフにしたものと言われます。その菩薩は次のどれ？

- 1… 観世音菩薩
- 2… 薬王菩薩
- 3… 常不軽菩薩
- 4… 妙音菩薩

行学院日朝上人会

日朝上人は、室町時代の代表的な教学者で身延山久遠寺の中興の祖と称されています。八歳の時に剃髪得度、以来研鑽に励み四十一歳にして久遠寺の法灯を継ぐ。その後三十八年間に貫首を務め、教学や師弟教育等々に多大の足跡を残す。その間、眼病で失明の危機に陥るも強靱な信仰心に支えられ克服した。現在でも眼病を初め闘病平癒を祈願する方が多いと言われている。当山の日朝上人像は、大正時代に信徒の方より寄進されたのを近年修復したものです。

- 1… 観世音菩薩 妙法華経普門品に説かれる菩薩
- 2… 薬王菩薩 法華経では両肘を燃やして修行した
- 3… 常不軽菩薩 法華経では、出会う人々を皆仏になる人として敬い合掌した
- 4… 妙音菩薩 法華経妙音菩薩品に説かれる菩薩

ご案内

七月
一日 パークゴルフ集い
十三日 行学院日朝上人会

八月
一日 お盆の棚経開始します
六日 環境整備
十八日 盂蘭盆会施餓鬼法要
十九日 納骨堂清掃

心といのちの相談所
老若男女幾つになっても悩
みや心配事の絶えないもの
……ご来所やお電話を……
Tel 一三三・四〇三三



今月の聖語

孟蘭盆と

申し候事は

【お盆の心】お釈迦様の弟子の目連尊者が、死後餓鬼道地獄に墜ちた母親を救う供養の姿から始まりました。供養は、花や物だけでなく、合掌する心や姿そのものです。死者は安らかなり、生者は穏やかになるのです

日蓮聖人御遺文



覚書

六月

- 四日 西部地区より団参
十三日 行学会
十八日 三大尊神大祭
二十四日 日蓮聖人降誕八百年慶讃頭部管区大会(釧路)
二十七日 帯刑教誨



休み

「日蓮宗信行読本」より(拾い読み)
第五章 日蓮宗の勤行

- (3) お位牌はご先祖の抛り所です
(4) このような用意を

葬儀の時は白木の札に戒名を墨書きし、仏壇の前辺りに遺骨と共に祀りします。四十九日に漆塗りの位牌に変えてお仏壇に納めるのが一般です。戒名は、生前の徳によって居士・大姉などの位号が付けられる。その位号が書かれた札が位牌。裏には、故人の生前の名前、命日、年齢が刻まれます。位牌は、

「奉仕」感謝

- ☆布薩会と婦人会 様 法会の諸準備等々、
☆佐々木明治 様 大太鼓張り替え、台新調



法華和讃

(五十九)

罪障の雲晴れ渡る七面の

山の利益の月を見る哉

南無妙法蓮華経

ミニ私見

【罪障】衆生が往生や成仏の妨げとなる行為。悩みや苦しみの源となった諸々の罪。背負ってきたその罪が消えるとされる七面山(凡そ二千崙)本社にお詣りすると、雲間から月光が差し込むごとく、心身が浄められのを感じます。

遺品ではないけれども、亡き人を偲ぶ形見ともいえるでしょう。
(4) 仏壇のお飾り
・お花もお灯明もお香も意味がある
花立て一対、ロウソク立て一対、線香立て一対、五具足。花立て、ロウソク立て、線香立てがそれぞれ一対で三具足と言います。お仏壇に向かって右がロウソク、左がお花、中央がお線香や香炉を置きます。香や線香は仏様の徳、灯明は暗い迷いの世界から明るい悟りの世界へ導くのです。花は、色と香りの徳があり、見る物の心を和ませ、周りを清めます。

編集後記

◆過日実施された日蓮聖人降誕八百年慶讃東部管区大会が恙なく終了したことは誠に喜ばしいこと
◆檀信徒協議会会長の関さんは◆大会の葉で宗門運動の最終期に当たる来年からの「結実活動」に向けての契機にしたいと述べている◆先日身延町の隣にある小室山(妙法寺)へ行き、見事な紫陽花に暫し見とれる◆全て地元の方々のご奉仕とか◆ 山崎記

参照・引用

- ※日蓮聖人聖語カレンダー
※「日蓮検定」
※「日蓮宗信行読本」
※「日蓮と日蓮宗」
※「仏教語散步」等々